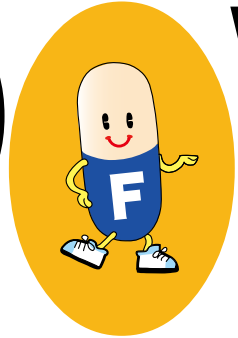


POWER!



2019年
11月
vol. 65

令和元年(2019年)
11月20日発行

発行所 ● 日本薬剤師連盟
〒160-0004
東京都新宿区四谷4-3
四谷トーセイビル2階
TEL (03) 3225-3100
FAX (03) 3225-3200

発行月 ● 隔月発行

<http://www.yakuren.jp>

令和
元年度

臨時評議員会が開催される!

3年後を目指して、組織内統一候補者の擁立へ

令和元年9月18日(水)、午後1時より東京四谷「スクワール麹町」にて、令和元年度臨時評議員会が畑澤常任総務の司会で開催された。初めに、山本会長から千葉等の台風災害のお見舞いと、7月の参議院議員選挙のお礼を中心とした挨拶がなされ、続いて薬剤師国会議員である松本純衆議院議員、藤井もとゆき参議院議員、とかしきなおみ衆議院議員より国会報告を兼ねた挨拶があり、次に7月に初当選を果たした本田あき子参議院議員が支援のお礼と今後の活動に向けて挨拶を行った。

議長及び副議長の登壇の後、評議員定数90名に対し、出席者が83名であり、定数の3分の2以上が出席していることが確認され、議長より会議成立が宣言された。次に議事録署名人として岐阜県の日比野靖評議員と大阪府の堀越博一評議員が指名された。

まず重要事項報告として、石井副会長より「令和2年度予算・税制改正要望」「令和2年度薬剤師・薬局関係予算概算要求の概要」「令和2年度厚生労働省の税制改正要望(抜粋)」



「改正薬機法」について説明がなされた。次に岩本幹事長より「第25回参議院議員通常選挙結果」と「第4次安倍改造内閣」等について説明がなされた。次に議案説明が行われ、尾島副会長より報告第1号「平成30年度会務報告並びに事業報告の件」が、続いて荻野副会長より、議案

「改正薬機法」について説明がなされた。

次に岩本幹事長より「第25回参議院議員通常選挙結果」と「第4次安倍改造内閣」等について説明がなされた。次に議案説明が行われ、尾島副会長より報告第1号「平成30年度会務報告並びに事業報告の件」が、続いて荻野副会長より、議案

歴史的な勝利に笑顔爆笑!

組織強化に関する担当者全国会議が開催

全国各地で第25回参議院議員選挙を指揮指導してきた都道府県の組織強化担当役員が、8月29日(木)、スクワール麹町に集まり、全国会長幹事長拡大会議(8月7日開催)に続き参議院選挙後2回目の全国会議を開催した。

山本会長、意欲を披露

山本会長は、冒頭に全国から集まった担当者らに勇いの言葉を掛け、薬剤師が目指す方向へ、今後の活動に対する意欲を述べた。とりわけ今秋の臨時国会で議論され、可決される見通しの薬機法や診療報酬改定など薬剤師を取り巻く諸問題に全力を傾けると挨拶された。

本田あき子参議院議員、爽やかな笑顔で

本田あき子参議院議員が登場すると、会場から盛大な拍手で迎えられた。選挙後、2回目の日本薬剤師連盟の全国会議であったが、本田議員は17日間戦い抜いた自信と当選した誇りを持ってマイクに向

第1号「平成30年度収入支出決算報告の件」について説明がなされた。次に、高祖監事より「会務並びに会計監査報告」がなされた。休憩を挟み、副議長による質疑応答の後に採決がなされ、全ての議案が賛成挙手多数で議決された。

ロック協議会の開催予定と今後の会議予定が説明された。次に、山本会長より3年後の参議院議員選挙への対応について説明がなされた。総務会の総意をもって藤井参議院議員に3年後の出馬要請を行ったが、年齢等を理由に固辞されたことを受けて、直ちに候補者の選定に入ることが説明された。また、各都道府県からも適任者の推薦を受けることとなり、文書をもって依頼することが報告された。その後、活発な意見交換が行われ、閉会となった。

選挙結果の確認を!

かい、喜びと共に全国の会員への感謝を述べ、新たな世界へ飛び込む意欲を爽やかな笑顔で挨拶をされた。

歴史を継続するために!

議題では、岩本幹事長から第25回参議院議員選挙結果の説明があり、その中で、都道府県別の本田氏の得票数について「得票目標達成率順」「1会員あたりの得票数順」「1薬局あたりの得票数順」「医療系候補者の得票数」等の表について説明があった。岩本幹事長は、都道府県薬剤師連盟でもきちっと総括をして会員に全国の結果と共に示す必要性を伝えた。

課題抽出

都道府県薬剤師連盟で会長・幹事長と共に参議院議員選挙を指揮指導してきた都道府県の組織強化担当役員は、今回の歴史的な勝利を振り返った。その基となる「組織強化の手順書」ステップ表について、グループ別協議を行い、今回の選挙

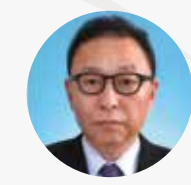
での活用を振り返り活発な意見が交わされた。

特に、会員数や薬局数の多い都道府県と小さな県、面積により活動範囲が広い都道府県や1~2日で廻れる小さな県などの違いからくる活用方法など、使ってみて手直しをする部分の課題が抽出された。また、FacebookやLINEを用いたSNS対策については、前回よりは進んだが大きな成果を上げられなかった点に反省があり、今後の大きな課題となった。さらに今回、女性候補者であったこともあり女性の活動が良かった点を挙げ「女性が動く」と選挙は勝つと言われていることから女性薬剤師の活動のしやすさも、今後の課題として話題に上がった。



歴史を継続していくために一人ひとりの薬剤師・1軒1軒の薬局、地域薬剤師会、都道府県薬剤師連盟に求められる課題を確認して終了した。

風力計



日本薬剤師会
常務理事 有澤 賢二

薬剤師・薬局機能の正当な評価を!

第25回参議院議員通常選挙において本田議員が御当選されましたこと、心より御祝い申し上げます。組織内候補として3年毎に当選議員を出すことが出来たことは、日本薬剤師会はもとより都道府県薬剤師会、地域薬剤師会、全国で様々な職種に就く薬剤師に多大な影響をもたらすと期待しております。個々の薬剤師の団結により全国で展開した活動が実を結んだ結果といえます。

さて、現在我々に大きく関係する薬機法の改正案が国会において、また令和2年度の調剤報酬改定が中医協において議論が進められています。患者や地域住民からは薬局・薬剤師の姿が見えていない、費用負担に見合った業務や機能を受受できていない等の厳しい指摘を受けています。しかしながら、実際には現場にいる薬剤師は地域住民にしっかりと寄り添い職責を果たしています。確かにパフォーマンスとして見せ方が悪いのかもしれませんが、こんなギャップを解消できるような薬剤師として主張を行ってまいります。特に中医協では薬局薬剤師の対物業務から対人業務への構造的転換を図ることを中心に議論が行われています。しかしながら薬局機能や業務には完全なる対物業務の切り離しはできません。「くすり」という物が存在して薬剤師の対人業務が発生します。この部分を念頭に仕事をしています。薬剤師がしっかりと評価されるようになり、併せて薬局機能の正当な評価を求めていきたいと思っております。

地域包括ケアシステムの中で薬剤師が参画し、薬局機能が十分に発揮できるように本田先生にご尽力をお願いする次第です。

開催される!

参議院議員選挙に勝利するには～

日 時:令和元年9月15日13:30～16日正午
 場 所:クロスウェーブ船橋
 参加対象者:次回選挙に深く関わる方、
 または将来薬剤師議員を目指す方(50歳以下)
 参加者数:49名



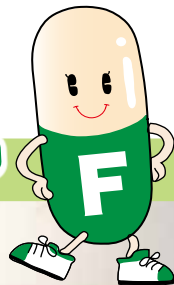
09:00 | 開会挨拶

眼気覚ましの朝の喝!



小野副幹事長

9月16日(月・祝)
 2日目



09:10 | 成果発表

各都道府県毎に次回選挙に向けた意気込みを発表



北海道・東北ブロック

石丸竜大(北海道) / 西原大介(青森) / 八巻貴信(岩手) / 藤谷修平(宮城) / 岡本寛巳(秋田) / 山口貴史(山形) / 小澤佳嗣(福島)



関東・東京ブロック

渡邊一弘(茨城) / 塩野入洋(栃木) / 松山純也(群馬) / 田中忠光(埼玉) / 神山和也(千葉) / 佐藤文昭(神奈川) / 志村人士(山梨) / 田代敦士(東京)

14:00 | 特別講演

「これからの政治活動について」



本田顕子参議院議員

参議院議員として
 全国フォーラムで
 初講演

14:45 | 基調講演

「この選挙を振り返って」



岩本幹事長

90分の長丁場
 お疲れ様でした



北陸信越・東海ブロック

金井寛幸(新潟) / 村山大輔(富山) / 塩谷明美(石川) / 神田啓資(福井) / 宮崎紀幸(長野) / 松本正平(岐阜) / 美崎貴洋(静岡) / 大島啓一(愛知) / 伊藤徹弥(三重)



中国・四国ブロック

上田隆(鳥取) / 加藤雅教(島根) / 藤井靖貴(岡山) / 島原隆行(広島) / 入川卓也(広島) / 原洋司(山口) / 岩下佳代(徳島) / 矢野禎浩(香川) / 中尾賀樹(愛媛) / 戸田憲(高知)

サプライズ宣言!!



北海道

和歌山

俺達は薬剤師議員
 を目指す!

11:50 | 閉会挨拶

11:40 | 総括



石井副会長



安東副会長



九州ブロック

永嶋友洋(福岡) / 高取幸司(佐賀) / 澤勢瑞城(長崎) / 山下博之(熊本) / 副守尋(大分) / 福森一真(宮崎) / 日高雄太(鹿児島) / 緒方亮(鹿児島) / 石川恵市(沖縄)



近畿・大阪ブロック

羽尻昌功(大阪) / 奥山顕義(滋賀) / 坂口彰(京都) / 琢磨寛孝(兵庫) / 高橋恵美(奈良) / 井端浩之(和歌山)

次代を担う

薬剤師フォーラム

～3年毎の

9月15日(日)

1日目

13:30 | 開会挨拶



山本会長

13:40 | 来賓挨拶



藤井基之参議院議員



松本純衆議院議員

13:50 | 集合写真



2日間の熱い議論
がスタート

20:30 | グループディスカッションII



近畿・大阪ブロック



中国・四国ブロック



九州ブロック

17:00 | グループディスカッションI



北海道・東北ブロック



関東・東京ブロック



北陸信越・東海ブロック

まずは参議院議員選挙を
振り返って議論開始

今回の経験を元に
3年後どう戦うか!

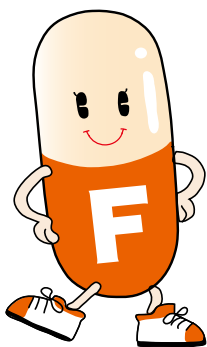
19:00 | 懇親会



千葉県薬剤師連盟
杉浦会長の
歓迎挨拶



今回のフォーラムの仕掛人達



日本薬剤師会学術大会で日薬連盟ブース開設

日本薬剤師会学術大会で日薬連盟ブース開設

令和元年10月13日・14日に第52回日本薬剤師会学術大会が山口県下関市で開催された。台風19号の影響で、参加を取りやめた会員もいたが約9千人が参加した。

本大会のメイン会場となった下関市民会館1階大ホールで行われた式典では、松本純衆議院議員、藤井もとゆき参議院議員に続き、初当選を果たした本田あきこ参議院議員が紹介された。また、懇親会では、安倍晋三内閣総理大臣から国民の健康に貢献している薬剤師に敬意を表すとのビデオメッセージが放映されると共に、開会式典で紹介された薬剤師議員並びに林芳正元文部科学大臣及び江島潔参議院議員が挨拶に立った。



心よりお慶び申し上げます。

日本薬剤師連盟ブースは、下関市民会館1階ロビーの左側に設けられた。ブースでは日本薬剤師連盟の活動をPRする動画を上映した。次々に参加者が訪れ、千部

用意したパンフレット、メモ帳等の啓発資材は2日間で全て参加者に渡された。

日本薬剤師連盟ブースには、山本会長、松本純衆議院議員、藤井もとゆき参議院議員、とかしきなおみ衆議院議員が激励に訪れると共に、本田あきこ参議院議員は、ご支援を戴いた参加者の方々に参議院議員と肩書きが入った名刺を渡し、記念撮影を行い当選の喜びを分かち合った。



もとゆき 藤井もとゆき国会レポート

薬剤師・薬学博士
自民党政務調査会 会長代理・参議院議員
藤井もとゆき



G20保健大臣会合

10月19日、20日の両日、我が故郷の岡山市においてG20保健大臣会合が開催されました。今回は、2030年までのユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成、人口の高齢化への対応及び薬剤耐性(AMR)を含む健康リスクと健康安全保障の管理を主要議題に議論を交わし、「2019年G20岡山保健大臣宣言」を採択して、閉幕しました。

G20各国政府は、健康が持続可能かつ包括的な経済成長の前提条件であり、誰も取り残さないというコンセプトに基づき、最も到達しにくい人々に手を差し伸べることを再認識し、質の高い基礎的医療サービス、高品質で安価な基礎的医薬品やワクチンを全ての人が利用できるようにすることを改めて表明しました。また、多国間及び2国間の協力を通じ、助けを求める国への支援を継続していくことも確認しました。

今回の会合で初めて取り上げた高齢化への対応では、健康寿命の延伸と生活の質向上を優先課題とし、世界中で増加する認知症について、人々の理解を深めるため啓発に努めて偏見を無くし、高齢者や認知症の人と共生する環境を促進することを確認しました。

また日本政府は、6月のG20財務大臣・保健大臣の合同会合で確認した、途上国へのUHCファイナンスの強化に向けて、来年5月3日に韓国において、アジア開発銀行及びWHOとの共催で財務・保健大臣合同シンポジウムを開催することを明らかにしました。

我が国が世界の保健衛生の向上に貢献していくことも重要な課題となっています。



オレンジ日記

厚生労働委員会・議院運営委員会・ODA特別委員会 委員
自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長
参議院議員・薬剤師 本田顕子



スポーツファーマシストの活用

東京オリンピック・パラリンピックの開催が、いよいよ来年に迫ってきました。日本がオリンピックを招致できた理由の一つに、日本がドーピングにクリーンな国であることが挙げられたと聞いています。

さて、我が国のアンチ・ドーピング対策は、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)が担当しています。JADAでは、薬剤師にドーピング防止活動に参加してもらおうと、「公認スポーツファーマシスト認定制度」を創設し、認定者は約1万人になったと聞いています。私もスポーツファーマシストの認定を受けています。

ところで、自民党には、様々な部会、調査会等があり、私も時間の許す限り多くの会議に参加し、勉強をしております。10月末に開催されたスポーツ立国調査会・スポーツビジネス小委員会合同会議では、安全・安心なスポーツに向けた現状と課題に関してスポーツ関係団体からのヒアリングが行われました。その会議で、スポーツファーマシストについて説明させていただき、その活用について他の議員から後押しの発言をいただきました。

また、日本薬剤師会は、本年2月に「アンチ・ドーピング活動保険」を導入されたと聞いております。ドーピング禁止薬に関する問い合わせに対し、安心して対応していただき、薬剤師の新たな機能を発揮していただきたいと思います。

POWER9月号訂正について

2019年9月20日発行のPOWER9月号、3面「本田あきこ、熊本県内の戦いの軌跡」1日目の日付について、下記の通り訂正しお詫び申し上げます。
〔誤〕7月17日(木) → 〔正〕7月4日(木)

編集後記

連盟会議で使用される、あまり好みではない言葉が二つある。
(1)ロビー活動と(2)政治力である。

(1)は特にアメリカにおける活動を指すことが多い。(1)はウィキペディアでは、特定の主張を有する個人又は団体が政府の政策に影響を及ぼすことを目的として行う私的な政治活動とある。1869〜1877年に活動したグラント大統領の時代、ホテルのロビーでくつろぐ大統領に陳述を行ったのが本格的ロビー活動の始まりと言われ、語源もこれに由来するとされる。ひるがえって日薬連盟が行っているのは議員会館訪問、議員部屋訪問である。ここは素直にこの名称でいいのではないかと？

(2)はコトバンクでは、①政治を進めていく手腕・力量 ②自分や相手の立場を上手く利用して巧みに物事を進めていく力。
大辞林では①政治を行う力・政治上の力量 ②駆け引きや巧みな根回しなどで複雑な利害関係を現実的に処理しうる能力とある。

政治力は何でできている？①権力 ②影響力③日頃の信頼の蓄積が不可欠である。
夏目漱石いわく「知に動けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角に人の世は住みにくい。」これらをうまく扱える能力が「政治力」であり処世力。言葉としての(1)、(2)は誤解を受けやすい言葉。軽々には使われたくないと思うが皆さんはいかが？

(H.O.)

広報委員

- 安東 哲也、石井 甲一
- 小野 春夫、鳥海 良寛
- 大澤 泰輔、大原 整
- 近藤直緒美、渡邊美知子

